

CONCEPT BOOK

羽田みらい開発株式会社





羽田はずっと、イノベーティブな場所でした。

異なる発想や文化が共存し、新たな価値を生み出すまちとして
その歴史を刻んできました。

このエリアは、かつてのどかな漁師町でした。

やがて広い干潟を利用して「東京飛行場」が開港し、
新しいこころみだった海苔の養殖と、新しい技術でつくり出された飛行機が、
ひとつのフレームの中で、共に風景を彩るようになります。

その後も、様々な価値観を受け入れ、発展させながら、
日本の玄関口「羽田空港」として
世界中の新たなヒト・モノ・コトをこの国に運んできました。

そしてこれから。

そんな羽田の革新性を象徴するかのような、新たな都市がこの場所に生まれます。

羽田イノベーションシティ
町工場が育んだ技術と、最新テクノロジーの融合。
伝統文化と、現代アートの融合。
羽田がずっとそうであったように、異なる価値が行き交い、交錯することで、
日本の次なるイノベーションを生み出していくます。

2020年、
羽田から世界に向けて、まだ見ぬイノベーションが飛び立ちます。

GATEWAY TO INSPIRATION

ようこそ。日本の、インスピレーションの玄関口へ。

ここは世界中から人々が集まる日本の玄関口。

今後さらなる国際化が期待される羽田空港周辺エリアに、

まったく新しい街が誕生します。

羽田の歴史と記憶、育まれた独自の産業と文化、

多摩川の豊かな水辺、そして羽田から世界に行き交う多様な人々。

この地ならではのポテンシャルを活かし、

新たな体験や価値を創出する未来志向のまちづくりを目指します。

将来的には広大な都市計画公園が生まれる豊かな環境に、

あらゆるポーダーを超えて多様な人々が集まり、交差することで、

ここでしか叶わないイノベーションの扉が開きます。



※掲載の航空写真は、2018年7月に撮影したものに羽田連絡道路完成予想図を合成し、一部CG処理をしたもので、実際とは異なります。※羽田連絡道路完成予想図は、川崎市公表の資料をもとに描き起こしたものです。

縦ストライプ状のデザインにより外周部ファサードに統一感を演出しつつ、建物のボリュームを適切に分節。採光や通風を確保しながら躍動感のある立体造形と表情豊かなスカイラインを描き出します。これらにより個性的で風格のある佇まいを実現します。

CITY SCAPE

日本の玄関口にふさわしい景観デザインを。

日本のものづくり技術や日本各地域の魅力を発信し、

「新産業創造・発信拠点」の形成を目指す新しい街が生まれます。

その使命に相応しい街のデザインを追求。

空からの全体景観、空港ターミナルや川面からの遠景、道路や公園からの中景、

周囲やイノベーションコリドーからの近景など、

様々な視点から見え方を検討し、

どこから見ても美しく、魅力的な景観を創出していくます。



新たに生まれる交通広場を起点に、アクセスの要所となり、世界と地域をつなぐゲートウェイを形成します。目指したのは、周辺の建物や自然と調和する落ち着きのある表情の中に、存在感を主張する明快で端正なデザイン。広い空のもと、開放感のある佇まいの街を実現します。



コリドー沿いに様々な施設を分散して配置。空間にゆとりと変化を与え、街全体に回遊性と賑わいを創出します。ここに集まる人々のコミュニケーションを促進し、感性を刺激することで、創造性を高める環境を整備します。

※掲載の完成予想図は、計画段階の図面を基に描いたもので実際とは異なります。また、今後変更になる場合があります。なお、外観や敷地内の細部・設備機器・配管類等は一部省略または簡略化しています。

タイルや各種部材につきましては、実物と質感・色等の見え方が異なる場合があります。

KEY INDUSTRIES

2つのコア産業が融合することで、新たな可能性が生まれる。

先端産業と文化産業が融合し、分野を超えて様々なヒト・モノ・コトの交流を誘発。

異分野が互いに刺激し合うことで、新しい価値の創造を加速します。



FUTURE BRANDING

エリアマネジメント

多彩な日本文化の発信と、
羽田発の文化育成・創造を実現。

「伝統」「観光」「食」「温泉」「音楽・映像・演劇」「芸術」という
6つの分野を軸に施設を整備。多様なジャパンカルチャーの
魅力を発信。また、アートとテクノロジーの融合を図り、新たな
文化育成・創造へも挑戦します。

地域と連携し、羽田ブランドを形成。
新たな地域価値を提供。

羽田ブランドの形成・発信、地域との連携を目指した
エリアマネジメントを展開、新たな地域価値を創造します。
さらに、先端産業と文化産業が融合するための「場」や
「きっかけ」を提供します。

INSPIRATION TO INNOVATION

インスピレーションを刺激する新しい環境が、ここにある。

先端産業事業と文化産業事業を誘致するエリアをイノベーションコリドー沿いにバランスよく配置することで、境界を超えた交流を誘発し、新たな価値創造を実現する施設レイアウトとしました。



豊かな未来を拓くための
あらゆる創造力が交差する

先端医療研究センター [研究・滞在施設]

臨床機能と再生医療が融合する場として、研究者・技術者が行き交い、連携できる環境を整備。長期滞在が可能な施設も備えます。

Innovation Salon

就業者・研究者と来訪者のための、交流スペースや支援機能を整備。クリエイティブな活動をサポートし、新たな価値創造の機会を生み出します。



企業誘致エリア [研究開発施設・オフィス]

先端モビリティや健康医療分野におけるグローバル企業を幅広く誘致します。

大田区施策活用スペース・ 研究開発ラボ

ロボティクス分野などの研究機関やベンチャー企業を誘致。研究開発ラボ・ベンチャーオフィスと大田区施策活用スペースが一体となり、産業交流を促進します。

先端モビリティセンター

自動運転にかかる研究開発企業を誘致。自動走行システムのショーケースとして、テストコースも整備します。

水素ステーション

水素燃料車両のためのエネルギー供給拠点。国内エネルギーの課題解決に向け、次世代燃料供給に取り組みます。



会議研修センター・ 滞在施設

あらゆる会議・研修ニーズに応えるため、大小様々な会議施設を整備。数日にわたる研修やイベントにも対応できる滞在機能を併設します。

日本を発信する
多彩なコンテンツが五感をくすぐる

日本文化発信施設

日本の伝統文化や伝統工芸などのものづくり技術を体験できる施設です。食や伝統工芸品等を通じて日本文化を世界に発信します。

食文化の発信施設

日本の食文化のルーツを探求する飲食モールです。日本の雰囲気を五感で感じながら、幅広く日本食を堪能できます。訪日外国人にもオーダーしやすい環境を整えます。



アート&テクノロジーセンター

日本の芸術文化の発信・創造に向けた拠点を形成。アートと最新テクノロジーを融合した新しい文化の発信を目指します。

足湯スカイデッキ

日本を代表する温泉文化の一端を感じられるとともに、羽田空港を望むことができ、飛行機を撮影する絶景ポイントです。

ARTIST VILLAGE

空港近接ならではの大空や風といった自然を感じながら、アートと過ごすことができる芝生広場です。

イベントホール

音楽・映像分野のほか、柔軟な空間利用ができる多目的なイベントホールを整備。最大約3000人を収容可能です。



イノベーションコリドーに面する
様々な商業店舗が街の中にぎわいをもたらします

街のいたるところで
自然と交流が生まれる環境づくり

「天空橋」駅直結

改札を新設し、京浜急行電鉄空港線・東京モノレール「天空橋」駅と直結します。(交通結節機能強化)

SALON

カフェとしても、ミーティングの場としても使える多目的スペース。交流・連携を創出、誘発するイベント・ワークショップなどを誘致・開催します。

イノベーションコリドー

2階レベルで各棟をつなぐコリドー。街の中央を通り、先端産業と文化産業エリアを結びます。様々なイベントの場としても利用し、にぎわいを創出します。

ACCESS

京浜急行電鉄空港線・東京モノレール空港線「天空橋駅」と直結。さらに、都内各所や空港周辺とのバスネットワーク網の構築、舟運の利用、カーシェアリング・コミュニティサイクルの導入などにより、交通結節機能を大幅に強化します。

京浜急行電鉄空港線・東京モノレール

「天空橋」駅より徒歩1分(直結)

■「天空橋」駅まで

「品川」駅より 13分

京浜急行電鉄本線快特利用、「京急蒲田」駅で京浜急行電鉄空港線エアポート急行乗換。

「浜松町」駅より 15分

東京モノレール羽田空港線直通。

「東京」駅より 21分

京浜東北線快速利用。「浜松町」駅で東京モノレール乗換。

「横浜」駅より 15分

京浜急行電鉄本線快特利用、「京急蒲田」駅で京浜急行電鉄空港線エアポート急行乗換。

「羽田空港第3ターミナル」駅より 1分

京浜急行電鉄空港線エアポート急行直通。

「羽田空港第1・第2ターミナル」駅より 4分

京浜急行電鉄空港線エアポート急行直通。

首都高速1号羽田線「羽田IC」より 3分(約1.9km)

「第3旅客ターミナルビル」より 3分(約1.7km)

「第1旅客ターミナルビル」より 8分(約5.0km)



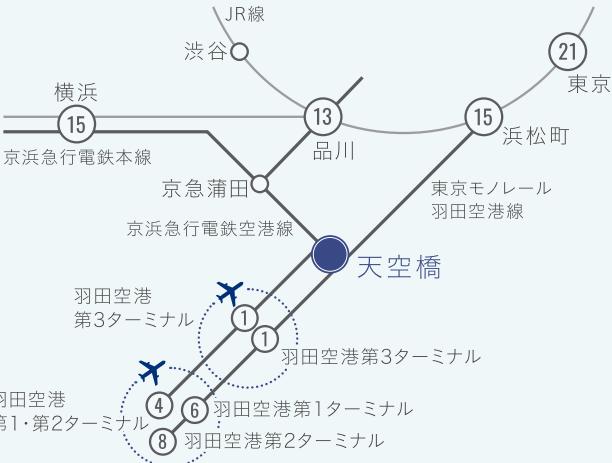
バスネットワークを大幅に強化

大型バス4台が停車可能なバス乗降場を整備。空港リムジンバスを延伸し、都心・首都圏各地と直結する予定です。

※電車による所要時間は日中平常時のもので、乗り換え・待ち時間は含みません。また、時間帯により異なります。※距離表示については地図上の概測距離、車による所要時間は時速40kmで走行した場合で換算し算出したものです。掲載の所要時間等は、時間帯、道路等の混雑状況によって異なります。

■計画概要

プロジェクト名	羽田空港跡地第1ゾーン整備事業（第一期事業）
施設名称	HANEDA INNOVATION CITY（羽田イノベーションシティ） [略称] HiCity（エイチ・アイ・シティ）
事業主体	羽田みらい開発株式会社
主要機能	先端モビリティセンター（テスト路併設）、 先端医療研究センター（医療・研究施設、滞在施設）、 研究開発拠点（ラボ、大規模オフィス）、区施策活用スペース、 会議研修センター（カンファレンスルーム、滞在施設）、ライブホール、 文化体験商業施設、アート&テクノロジーセンター、 水素ステーション、交流・連携スペースなど
所在地	東京都大田区羽田空港一丁目1番4号
交通	京浜急行電鉄空港線・東京モノレール「天空橋駅」直結



敷地面積	約5.9ha ※羽田空港跡地第1ゾーン全体では約16.5ha
延床面積	約131,000㎡
規模	地上11階・地下1階
設計者	鹿島建設株式会社、大和ハウス工業株式会社
施工者	鹿島建設株式会社、大和ハウス工業株式会社
スケジュール	2020年7月3日 まち開き(先行開業) 2022年グランドオープン
認定・選定	国家戦略特区 民間都市再生事業計画[国土交通大臣認定 2018年／特定都市再生緊急整備地域内] 国交省スマートシ ティモデル事業「重点事業化促進プロジェクト」選定(2019年) 国交省スマートシティモデル事業「スマートシティ推進パート ナー」認定(2019年) 国交省・内閣府・総務省・経産省「スマート シティ官民連携プラットフォーム」参画(2019年) 国交省「日 ASEANスマートシティ・ネットワーク官民協議会」参画(2019年)

※掲載の計画概要是2020年2月現在のものであり、今後、変更となる可能性があります。

[羽田みらい開発株式会社]

